

親子聖書日課

NO.1594 2019.4/14-20 名前

[日]ソロモンのような知者がいれば、問題が解決するのに、と嘆くことはありません。主イエスこそソロモンの知恵にまさる方です。問題の解決を主に求めて、御言葉に聴き従うことです。するとすぐに答えは与えられなくても、必ず道は開かれます。

[月]ソロモンの富は、目が眩むほど大きいものでした。しかし、彼はやがて富に溺れて墮落します。栄華を極めたソロモンでさえ、花一輪ほど着飾っていないのです。富を誇るより、隣人を富ます豊かさを求めたいものです。富は天に積みましょう。

[火]相応しい助け手は一人で十分ですが、ソロモンは権力と欲に溺れて千人もの女性を妻にしました。これでは「心を惑わせ」られ、偶像礼拝に陥るのは当然です。家庭を治めてこそ、よい仕事ができます。神と神の言葉にだけ心を傾けましょう。

[水]ヤロブアムの反逆は民の不満を代表しました。ソロモンの大事業は民の生活を犠牲にして進めたので、現場で指揮を執るヤロブアムに王位が回ってきました。自分の目に正しいことを行うのではなく、「神の目に正しいことを行う」ことです。

[木]年配者に相談してよい答えを得ても、レハブアムにはへりくだりの心がなかったため、その答えを捨て、無責任な若者に意見に従うのです。その結果、神からも人からも捨てられました。苦言を言ってくれる人の言葉は大切にし、従いましょう。

[金]ヤロブアムは癒された時、罪を悔い改めるべきだったのに、神の人にお礼を差し上げようとした。これでは罪に対する勝利はありません。主に謝礼ではなく、悔いた心こそ差し上げるべきです。主が喜ばれるのは、悔い砕かれた心です。

[土]偶像礼拝を行っていたヤロブアムは、自分の子供が病気になると、神の人アヒヤに頼ります。いざという時、偶像は何の役にも立ちません。彼は子供の救いは求めましたが、神を畏れることは最後までしませんでしたから、子供の死を招きました。



	聖書	問題	答え
日	列王記上 10:1-13	難題をもってソロモンを試そうとしたのは、誰でしたか。	
月	10:14-29	ソロモンは世界中の王の中で、最も大いなる何を有していましたか。	
火	11:1-25	千人の妻たちは、ソロモンの心をどうさせましたか。	
水	11:26-43	やがて王に対して反旗をひるがしたのは誰ですか。	
木	12:1-33	レハブアムは、長老達と若者達のどちらの勧めに従いましたか。	
金	13:1-34	神の人は何に従って与えたしるしが実現しましたか。	
土	14:1-20	主はヤロブアムがイスラエルに犯させた何の故に引き渡されたか。	
		感想と祈りの課題	